

平成26年5月教育委員会会議の要旨

1 日時

平成26年5月30日(金) 14時00分～15時30分

2 場所

山口市役所別館1階第2会議室

3 出席委員

大野委員長、國弘委員、宮原委員、横山委員、佐々木委員、竹内委員、岩城委員(教育長)

4 事務局

山根教育部長、田中教育部次長、眞砂教育総務課長、田中教育施設管理課長、
江山学校教育課長、上村社会教育課長、原田文化財保護課長、中原中央図書館長、
小野教育総務課主幹、中村教育総務課主査

(議案)

○議案第1号「議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について」

(概要)

議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について(平成26年度教育費補正予算)、付すべき意見なしで承認された。

1. 内容

・「山口市いじめ防止基本方針」の策定に伴い、いじめ対策サポートチームの派遣費用を補正するもの

(主な意見や質疑)

意見 : 今回の予算が確保できたら、何か問題があってから出かけていくことのみならず、算が使われるのではなく、未然防止のために、問題がないように見えるところにも積極的に出かけて行って、この予算を有効に使ってほしい。

質問 : 補助教員の立場でのサポーターを派遣する回数が320回となっているが、その勤務はどういう形になるのか。

回答 : 時間勤務の形態で、子どもや保護者の対応にあたってもらうようになるが、その派遣回数延べ320回分を計上したものである。

○議案第2号「議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について」

(概要)

議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について(山口市奨学金貸与条例の一部を改正する条例)、付すべき意見なしで承認された。

1. 内容

・地方税法の改正に伴い、延滞金割合の特例を追加するもの

(主な意見や質疑)

質問 :	現在、延滞している方は何人くらいいるのか。
回答 :	平成25年度中までは1人もいなかったが、平成26年度に入って、延滞した方が1人いる。
質問 :	奨学金は、1回にどのくらい借りられるのか。
回答 :	月額4万円以内である。

○議案第3号「議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について」

(概要)
議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について(山口市心身障害児就学指導委員会条例の一部を改正する条例)、付すべき意見なしで承認された。
1. 内容
・委員会の名称を「山口市教育支援委員会」に改めるもの
・障害の「害」の漢字をひらがな表記に改めるもの

(主な意見や質疑)

意見 :	障がいのあるお子さんをもつ保護者にとっては、就学指導から教育支援に言葉が変わるだけでも、気持ちの持ち方も変わっていいことである。
質問 :	「心身の障がい」から、心身をとって「障がい」としたのは、身体の障がいは存在しても、心の障がいは存在しないという考え方から、そう呼ぶのはふさわしくないということであるか。
回答 :	社会参加の自立に支援が必要であるという状態を考え、心や体ではなく、それをすべて含めたものを障がいと呼ぶようになっている。
質問 :	委員会では、これまで就学時の指導として、就学先の学校を提案していたが、今後、それに限定することなく、教育支援を行うことに変わったときには、適正な教育支援についても提案することになるのか。
回答 :	委員会としては、これまで特別な支援についての審議を行い、就学先の学校を提案していたが、今後は、適正な教育支援についての助言も行うことになる。

○議案第4号「議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について」

(概要)
議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について(小郡学校給食センター食器食缶洗浄機の取得について)、付すべき意見なしで承認された。
1. 内容
・小郡学校給食センター学校給食食器食缶洗浄機の取得について、市議会の議決を求めるもの

(主な意見や質疑)

質問 :	市議会の議決に付すべき財産の取得は、その価格がいくら以上となっているのか。
回答 :	市議会の議決を求める財産の価格は、2,000万円以上である。
質問 :	古くなった洗浄機は、いつ取得されたものであるか。
回答 :	平成8年に取得したもので、15年以上経過している。

○議案第5号「山口市立幼稚園授業料の軽減に関する規則の一部を改正する規則」

(概要)
山口市立幼稚園授業料の軽減に関する規則の一部を改正する規則について、承認された。
1. 内容
・生活保護世帯への負担無償や、多子世帯への負担軽減の拡充といった国の制度改正に伴い、幼稚園授業料軽減額を改正するもの

(主な意見や質疑)

質問 :	軽減年額の75,600円は、どのように算出されたのか。
回答 :	授業料1ヶ月6,300円の12ヶ月分で算出したものである。

(報告事項)

○報告第1号「平成26年6月定例会市議会への報告事項について」

(概要)	
平成26年6月定例会市議会への報告事項について、事務局から報告があった。	
1. 内容	
・平成25年度教育費繰越明許費について報告するもの	
○小学校施設増改築事業	3,181万5千円
○学校施設管理事業	2,025万6千円
○大内中学校校舎増改築事業	1,658万4千円
○大殿中学校屋内運動場増改築事業	3,023万8千円
○中学校施設耐震補強事業	5,827万6千円
○幼稚園施設耐震補強事業	5,469万5千円

(主な意見や質疑)

質問 :	阿知須中学校体育館裏の擁壁工事が遅れた理由には、オリンピックや大震災の関連工事に人手がどっと流れ込んだ影響などがあるのか。
回答 :	この遅れは、資材単価等の高騰により、入札で二度の不落札があったためである。

○報告第2号「平成26年6月定例会市議会への報告事項について」

(概要)

平成26年6月定例会市議会への報告事項について、事務局から報告があった。

1. 内容

・インフレスライド条項の規定に基づき、受注者から請負代金変更の請求がなされたため、宮野小学校屋内運動場増改築工事の契約金額を変更したものの

(主な意見や質疑)

質問： 平成25年度と26年度にまたがっていた秋穂小学校の工事については、なぜインフレスライド条項が適用されなかったのか。

回答： 秋穂小学校の工事は、インフレスライド条項を適応する3月時点における残工事量が少なかったため、受注者からの請求がなかった。

○報告第3号「山口市いじめ防止基本方針の策定について」

(概要)

山口市いじめ防止基本方針の策定について、事務局から報告があった。

1. 内容

・国や県の方針を踏まえ、市全体で子どもの健全育成を図り、いじめのない社会の実現を目指した「山口市いじめ防止基本方針」を本年5月に策定した。

・いじめは「どの子どもにも、どの学校にも起こりうる」ものであるとの危機意識を常に持ち、学校、家庭、地域、関係機関が一体となって、いじめの「未然防止」「早期発見」「早期対応」に取り組むことをいじめ防止対策の基本理念とする中で、「子どもたちの豊かな人間関係づくり」と「地域の総力をあげた、きめ細やかな対応」の2つを重点取組として掲げ、教育委員会や学校等で様々な施策を展開する。

(主な意見や質疑)

質問： いじめ対策サポートチームの学校への派遣については、内容によって必要であると認めたものに派遣していくものであるのか。それとも、いじめ速報カードが出れば、すべてに対応するのか。

回答： いじめ速報カードの内容によって、派遣する人材を決めることになる。まずは、指導主事がすぐに学校に行き、派遣人数等の要請があれば、それについても対応していきたいと考えているが、学校で対応できるものについては、その派遣はなく、指導主事が行くだけとなる。

質問： 「山口市いじめ防止基本方針」の冊子については、学校へは学級数分の配布ということであるが、全教員への配布ではないのか。

回答： いまのところ、学校へは学級数分の配布としているが、いずれは全教員へ「山口市いじめ防止基本方針」の冊子を配布できるよう、校長会で話をしている。

○報告第4号「山口市立学校児童生徒数等について」

(概要)

山口市立学校児童生徒数等について、事務局から報告があった。

1. 内容

平成26年5月1日現在 : 園児数 415人、児童数 10,337人、生徒数 5,181人

(主な意見や質疑)

意見 : 名田島幼稚園と二島幼稚園の園児数がかなり減ってきており、今後の活動や交流について心配である。

質問 : 平川小学校の前月比3名減となっている理由には、何か特別な事情でもあるのか。

回答 : 引越しによる3兄弟の転校である。

○報告第5号「社会教育委員会議の協議内容について」

(概要)

社会教育委員会議の協議内容について、事務局から報告があった。

1. 内容

- ・社会教育委員からの提言「協働のまちづくりと社会教育の役割」に対する諮問・答申については、10月以降に予定している。
- ・社会教育委員会議を拡大するような形で、実際に現場で働く地域交流センターの職員と協議しながら、勉強を重ねていきたいという意見があった。

(主な意見や質疑)

なし